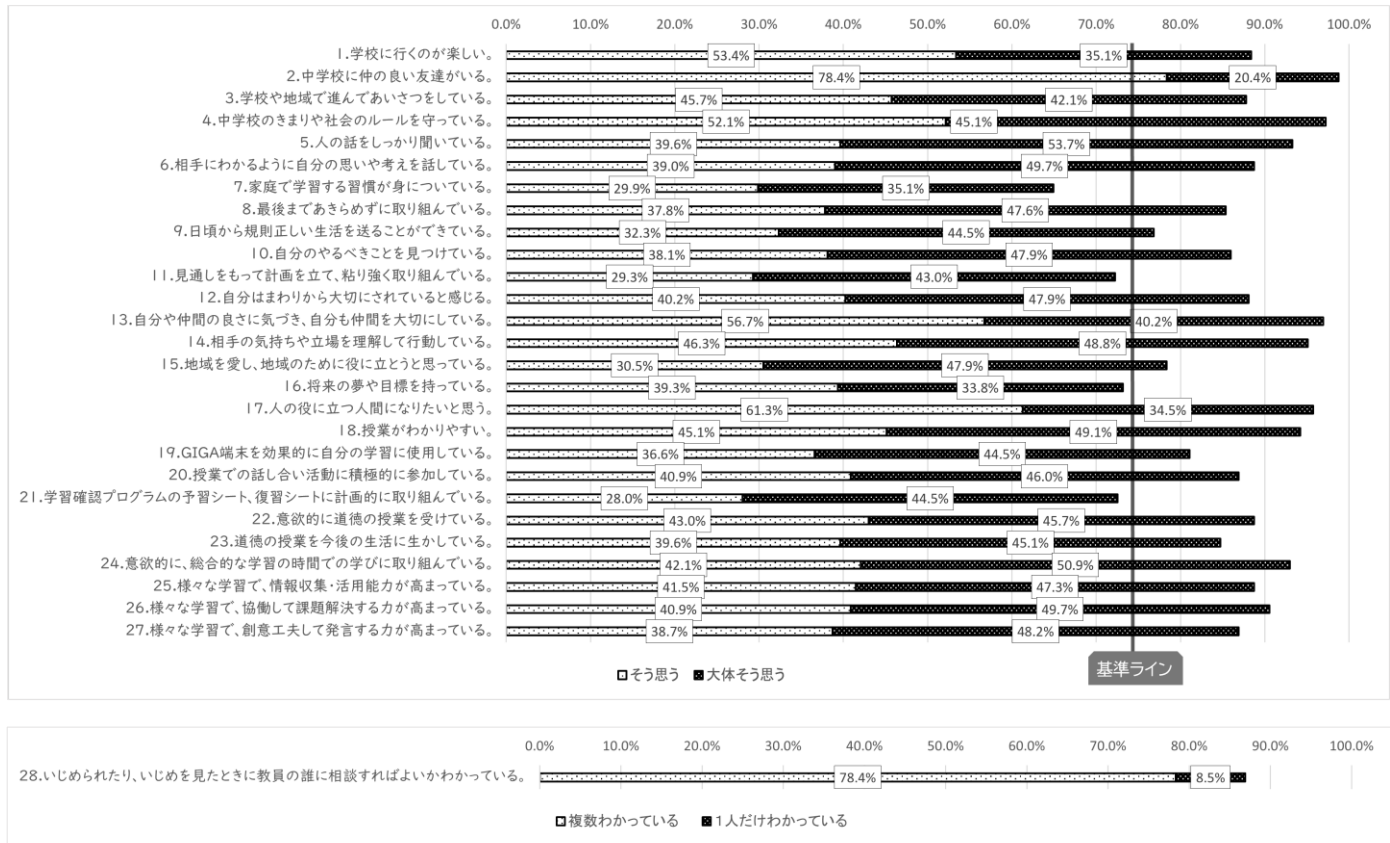


令和6年度 上京中学校 学校評価アンケート結果（後期）

【結果の見方について】

- ・生徒、保護者、教職員とも Forms にてアンケートに回答していただきました。
- ・肯定的な回答のみ（横棒グラフの左から「そう思う」「だいたいそう思う」の順）をグラフ化し、75％を判断基準としています。

生徒



保護者





【アンケート項目と上京中学校で育成を目指す資質・能力・心】

資質・能力	内容	関連する設問番号
情報収集・活用能力	知識及び技能	5 19 25
協働して課題解決する力	思考力、判断力、表現力	20 26
創意工夫して発信する力	思考力、判断力、表現力 学びに向かう力、人間性等	6 11 16 27
折れない心	チャレンジ精神	8 17
自己理解と自尊心	自己肯定感・自己有用感	12 13 14

【生徒アンケートの結果をもとにした考察】

- ・＜設問 4＞
前期同様に高い回答結果になった項目です。校則に対する理解を深め、校則を自分たちのものとして守っていかうとする態度を養うことにもつながっています。今後様々な場面で「さわやかなマナー」が身につき、より学校生活が充実していくことを期待しています。
- ・＜設問 7・11＞
前期同様、大きく課題となっている項目です。保護者・教職員の回答結果でも課題となっています。今後も継続して授業と家庭学習を連動させることを大切にいきます。また、様々な教育活動において、自分たちで計画を立てて取り組んでいくようにし、計画を立てて取り組むことが目標達成に向けて重要であることに生徒自身が気付いていけるように取り組んでいきます。
- ・＜設問 3＞
生徒、保護者に関しては、進んであいさつしている回答となっているが、前期と比べて大きな変化はありません。また、教職員の回答は、前期より向上しているものの低い結果になっており、「誰に対しても進んで、また気持ちの良いあいさつできているか」という点については、引き続き課題があるように思われます。あいさつは他者との良好な関係を築く上で重要で、コミュニケーションの基本にもなるため、あいさつの仕方やその力にも言及し、教職員の回答も高められるように取組を行っていきます。

上京中学校で育成を目指す資質・能力・心に関連して

＜設問 5・19・25＞情報収集・活用能力（知識及び技能）

特に、＜設問 19＞の結果で向上が見られた。引き続き、授業等で GIGA 端末を生徒自身が有効に活用できる場面を意

図的に用意し、この力が高まるように取り組んでいきます。

＜設問 20・26＞協働して課題解決する力（思考力、判断力、表現力）

＜設問 20＞の結果がわずかであるが、向上が見られた。今後も様々な教育活動の場面でこの力が身についていくように取り組んでいきます。

＜設問 6・11・16・27＞創意工夫して発信する力（思考力、判断力、表現力 学びに向かう力、人間性等）

＜設問 11＞の結果がわずかであるが、向上が見られた。しかし、＜設問 25・26＞の結果と比較すると、わずかであるが低い結果となっている。様々な教育活動、特に総合的な学習の時間（上京タイム）にこの力を伸ばしていけるように取り組んでいきます。

＜設問 8・17＞折れない心（チャレンジ精神）

どちらの設問についても、前期と同様の結果となっている。今後も引き続きこの力が身についていくよう取り組んでいきます。

＜設問 12・13・14＞自他理解と自尊心（自己肯定感・自己有用感）

前期同様大きな変化はなく、また高い結果となっています。今後も引き続きこの力が身についていくよう取り組んでいきます。

【保護者の皆様へ】

12月に実施しました令和6年度の前期学校評価アンケートに、たくさんの保護者の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。深く感謝申し上げます。家庭での GIGA 端末の使い方について、課題がある生徒も複数名いることがわかりました。今後も引き続き学習のための教具という認識のもと、継続して学校でも指導支援してまいります。

この他にも、保護者の皆様から寄せられた自由記述の内容や、評価から見えてきた課題については改善策を立て、今後の学校運営に生かしていきます。今後とも引き続きご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。